



東原中のアンネのバラ



杉並区立東原中学校 令和元年度 7月号

教育目標

自	主
感	性
共	生

夢を抱き続けるといつの間にか叶う・・・

校長 小松 進一

ーキャリア教育『生き方を学ぶ講座』ー ～企業の人のお話を聞く会～

7月13日(土)に全学級でキャリア教育『生き方を学ぶ講座』を実施しました。テーマを、第1学年が「社会で働くことの意味と価値」、第2学年が「職場体験学習の事前学習」、第3学年が「企業や社会が求める人材」として企業で働いている方々をゲストティーチャーとしてお迎えしお話ししていただきました。

大型コンピューター製造や半導体開発等のエンジニアである日本IBM株式会社の清野薩夫様の講義では、『夢を抱き続けるといつの間にか叶う……かもしれない。自分は夢を叶えることができた。それには、知識と経験してみることと素直な心が大切。失敗してもいい。その失敗は何が原因なのか、しつこく追究すること。だから、今の夢を大切に。また、大人は働くことで人の役に立っている。「役に立っている」と言えるには力が必要。その力は、できるだけたくさんの知識を学ぶこと。知識を学ぶには、素直な心で話をよく聴くこと。聞くのではなく、聴くこと。聴くとは、この漢字にもあるように耳と目と心で話を受け入れること。』2年生にとっては、職場体験の事前学習だけでなく、普段の学校生活にも関わる大切なお話をしてくださいました。

三井住友カード株式会社の重田枝里子様
の講義では、生徒たちもいずれは持つであろうクレジットカードについてのメリットとデメリットの話だけではなく、会社(企業)の求める人材として、「仲間と力を合わせようとする人」(人は誰かに支えられ、誰かを支えている)、「学生時代、〇〇に真剣に向き合った経験のある人」(真剣に向き合った経験の中での成功も失敗も全て自分の財産になっている)、「人の意見を聴き、自分の考えが言える人」、「身の回りのモノを大切に人」とであるとお話しされました。また、『何のために働くのか』という問いかけに、『お金のため、美味しいものを食べるため、きれいな服を買うため、旅行に行くため……』もちろんそうなのだが、一番は『人の役に立つため』に働いているという言葉が印象的でした。3年生にとって就職はまだ先の話ではあるけれども、いずれは社会人になり自立していく。そのためには何が大切で、今、何を身に付けなければならないのかを考えるよいきっかけになったのではないのでしょうか。きっと担任や副担任もゲストティーチャーの講義では、視野が広がったことでしょう。

生徒たちが自分自身を見つめ、将来の自分について真剣に考えていくために、今後もこの企業人による『生き方を学ぶ講座』を続けていきたいと思っています。

今後の予定

8 月

9 月

13日(火) 学校閉庁日
 16日(金)
 27日(火) 夏季休業日終・職員会議・校内研修会
 28日(水) 2学期始業式・安全指導
 29日(木) ふれあい週間始
 9 月
 2日(月) 専門委員会・学校委員会・学校支援本部会
 4日(水) ふれあい週間終
 6日(木) 避難訓練
 7日(土) 井草地域区民センターまつり(～8日)
 オータムコンサート

9日(月) 職場体験学習(2年)始
 11日(水) 職員会議
 13日(金) 職場体験学習(2年)終
 18日(水) 校内研修会
 20日(金) PTA 運営委員会
 21日(土) ICT公開授業・東原地域音楽祭
 24日(火) 生徒会役員選挙⑤⑥
 25日(水) 修学旅行前検診(3年)
 27日(金) 専門委員会・学校委員会
 28日(土) 杉九小震災救援所訓練
 30日(月) 修学旅行(3年)始(～10/2)

教育活動の紹介

【小学生授業体験・部活動体験】 7月3日(水)～7月5日(金)

〔小学生授業体験 7月3日(水)〕



〔小学生部活動体験 7月3日(水)～7月5日(金)〕



7月3日(水)杉九小の子どもたちを招いて、小学生授業体験を実施しました。また、7月3日(水)～7月5日(金)の期間、部活動体験を実施し、杉九小・桃五小の子どもたちが参加してくれました。予想以上に授業体験や部活動体験をした子どもたちから「おもしろかった」との声が多くありました。

【杉並区中学生レスキュー隊発足式・第1回合同訓練】 7月7日(日)阿佐ヶ谷中学校



7月7日(日)阿佐ヶ谷中学校において、杉並区中学生レスキュー隊としての9名の生徒が参加しました。AEDや車いす、ガスメーター復旧作業など震災時に想定される対応の仕方などさまざまな貴重な体験をすることができ、とてもよい機会となりました。

【キャリア教育「生き方を学ぶ講座」～企業の人の話を聞く会】 7月13日(土) 2・3校時



7月13日(土)2・3校時にキャリア教育「生き方を学ぶ講座」～企業の人の話を聞く会を実施しました。子どもたちも真剣に、かつ楽しく講師の方々から企業の取組について学ぶことができました。○読売新聞東京本社(石橋 大祐 様) ○日本水産(畝尾 規子 様)○ヤマト運輸(田部 雄一郎 様)○日本アイ・ビー・エム(清野 薩夫 様)○JTB(得本 直 様)○クリフォードチャンス法律事務所(東 由梨様)○三井住友カード(重田 枝里子 様)他関係者の皆様、ありがとうございました。
※社会を明るくする運動は28名参加予定でしたが、当日雨天のために中止となりました。子どもたちも残念がっていました。来年こそは、是非参加したいと思っています。